



平成 31 年 2 月 19 日

平成 30 年度学校評価の総括

学校は、行っている教育活動を多くの方々に見て評価していただきながら、改善を図っていくことが重要だと考えています。本年度も、保護者の皆さまには、お忙しい中、本校の教育活動について2回評価していただき、ご意見をお寄せいただきました。誠にありがとうございました。

お寄せいただきました評価・ご意見については、よりよいものにしていくため、職員と協議していきたいと考えています。貴重なご意見、本当にありがとうございました。

H30 年度の本校の学校教育目標 「一つ上の自分に！」～笑顔あふれる弘道っ子～

そのために大切にしているもの（基本方針）

- ①あたまの力
- ②こころの力
- ③からだの力
- ④支援の要らない子は一人もいない（特別支援教育の充実）
- ⑤歴史あるふるさと出石に誇りをもち、「出石が大好き」な子どもの育成
- ⑥いのちを大切に安全・安心な取組の実施と教育環境づくり
- ⑦保護者や地域から信頼され、支えられる学校へ（内外に学校を開く）



保護者の皆様の評価と教職員がこの項目に対してどの程度指導できたか自己評価したものとを今年度も比較してみました。

評価項目 4…そう思う, 3…だいたいそう思う, 2…あまりそう思わない, 1…思わない	保護者平均 【H29 比】	学校(教職員)平均 【H29 比】
1 学校は、基本的な学力が身に付くような分かりやすい授業をしている。	3.3 →	2.9 ↓
2 学校は、子どもの興味や意欲を高める授業を工夫している。	3.2 →	3.1 →
3 学校は、児童一人一人の個性を理解し、豊かな心を育む教育を大切にしている。	3.0 →	3.2 →
4 学校は、いじめのない学級づくりや人権意識の育成に取り組んでいる。	3.0 →	3.3 ↓
5 学校は、相談事に対して、面談や相談等の場を設けて適切に対応している。	3.2 ↑	3.1 →
6 学校は、出石の歴史・伝統文化・自然環境と直接にふれ合う体験活動を展開している。	3.5 →	3.1 →
7 学校は、防犯・防災・生活指導の中で、自らの命を守る安全教育をすすめている。	3.1 ↑	3.1 ↑
8 学校は、家庭・地域と連携を密にしている。	3.2 ↑	2.7 ↓
9 学校は、学校・学級だよりやブログ等で教育活動や子どもの様子を情報発信している。	3.6 →	3.6 ↑
10 わが子は、家庭や地域でのあいさつができています。	3.1 ↑	3.5 ↑
11 わが子は、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身に付いている。	3.2 →	3.3 ↑
12 わが子は、学校のきまり（弘道っ子のくらし）をしっかり守って生活している。	3.2 →	3.2 →
13 わが子は、家庭学習をすすんで取り組んでいる。	2.9 ↑	2.9 →
14 わが子は、家庭内ですすんで本を開き、読書に親しんでいる時間がある。	2.6 →	3.1 ↑
15 わが子は、楽しく学校生活を送っている。	3.3 ↓	3.1 →

- 保護者の皆様からの評価では、多くの項目で昨年度より高い評価をいただきました。しかしながら、本年度最大の課題であった⑮「楽しく学校生活を送っている」の項目で、昨年度を下回る結果となり、依然として本校の取組の甘さを痛感しています。子どもたちが元気で笑顔いっぱい通える学校にするため、今後も全力で取り組んでいきます。
- 学校は力を入れて取り組んでいるが、保護者からの評価が低い項目として⑩「あいさつ」があります。先日行った学校評議員会でも、評議員の皆様から、「あいさつをしても返ってこない」というご指摘をいただきました。大変悲しいことです。地域の皆さんへの感謝の気持ちをもって、気持ちよく元気なあいさつができるよう今後も継続して指導してまいります。ご家庭でも声をかけてやっていただけたらありがたいです。よろしくお願ひします。
- 毎年課題となっている⑬「家庭学習」⑭「家庭での読書」は、今年度も「3」を下回る結果となりました。図書コーナーを設置し読書環境の整備を行うなど、学校では読書の奨励を進めています。是非とも、ご家庭でも一緒に本を読む、低学年のお子さんには読み聞かせをするなど、家庭生活の中に本に接する時間を短時間でも設けてもらえるとうありがたいです。

【お寄せいただきました主なご意見】

- ◆①登校時の交差点の渡り方が気になります。登校班の列が長いままダラダラと渡ったり、前の人との間が開きすぎたりして危険。
- ◆②制服にはならないでしょうか？どンドン派手になっているように思う。あと、卒業式の服装ですが、京丹後の方は中学校の制服を着用するようですが、それも素敵だなと思う。
- ◆③学級だよりの発信をさらに望みます。
- ◆④地域性を活かし、都会の子供がうらやむような、もっと田舎らしい遊び（学び）をさせてはどうか。（例えば、ツリークライミング、山登り、ウッドクラフト等）



⇒ 学校からの回答・・・

- ◇①分区児童会、また毎週水曜日に実施している一斉下校時に指導を行い、徹底させます。
- ◇②PTA本部に意見があったことを伝えます。
- ◇③情報発信には今後も力を入れていきます。
- ◇④地域特性を活かすことは重要な視点だと思います。今ある施設や環境を活用して、どのようなことが可能なのか考えてみたいと思います。

弘道コミュニティ協議会主催『弘道魅力展』で 「出石未来プロジェクト」を6年生が発表します！

2月22日(金)9:20～ 弘道コミュニティセンター多目的ホール

6年生が総合的な学習の時間で「ふるさと学習」として取り組んできた『出石のあり方』について地域の方々に発表します。この「出石未来プロジェクト」では、子どもたちが自分たちの住む出石の町を守っていくためにどうしたらよいか、いろいろと考えました。そして、『12のプラン』を作成しました。

『12のプラン』は、実際観光客の方々にアンケートをとったり、自分たちの考えを伝え感想を聞かせていただいたり、また、出石の地域の大人の方からアドバイスをいただいたりして、ブラッシュアップを図ったプランです。

子どもたちが考えた出石の町を元気にするアイデアをぜひお聴き下さい。

《P.S》

6年生の子たちは、これまで応援し、育てていただいた地域の方々へのお礼の気持ちも込めて『弘道魅力展』に参加し発表させていただきます。

